

白鷺教育会は2020年に120周年を迎えました

1901年（明治34年）、天下の名勝“白鷺城”（現世界遺産・姫路城）を学窓に「兵庫縣姫路師範學校」が飾磨郡城北村（当時）に開設されました。そして、野口援太郎校長の指導のもとに、自由・自治の学風のなかで培われてきました。

「白鷺教育会」はこの姫路師範學校の教育を源流に、明治・大正・昭和、そして平成の今日まで、地域の學校教育の充実と発展に貢献してきた多くの教師を会員（現職・退職）とする、歴史と伝統のある教育文化団体です。

白鷺教育会のあゆみ

- 1901 姫路教育の創始（「兵庫縣姫路師範學校」開設）
「楽自然愛人類」の教育（野口援太郎先生）

- 1948 姫路師範學校同窓会を「白鷺会」と命名
- 1949 機関紙「馳懐」創刊
- 1977 「白鷺会綱領」の制定（「教育研修団体」）
- 1980 記念誌「白鷺会教育八十周年」の発行
- 1990 「白鷺会九十周年記念誌」の発行
- 1998 綱領、会則等の改正（「教育文化団体」）
- 2000 百周年記念式典
 - ・「白鷺教育会」に名称変更
 - 「白鷺教育会綱領」の制定
 - ・記念図書「新たなる飛翔」の刊行
 - ・記念文化展の開催